

2021年3月17日

成田国際空港は 「CEIV Pharma パートナーエアポート」に認定されました

成田国際空港株式会社は、当空港で国際航空輸送に携わる事業者とともにコミュニティ（「成田空港コミュニティ」）を結成し、「CEIV Pharma」(*)の認証取得を目指しておりましたが、この度、コミュニティ参加企業の認証取得が完了いたしました。

これにより、成田国際空港は、IATA（International Air Transport Association；国際航空運送協会）から、医薬品輸送品質認証「CEIV Pharma パートナーエアポート」として認定されました。

当空港は、「CEIV Pharma パートナーエアポート」としての認定を受けることによって、世界基準をクリアした高品質の医薬品サプライチェーンを提供できる空港として認められることとなります。

当空港では、港を含む全国の医薬品貿易額の半分以上を取り扱っており（2019年実績）、医薬品輸送の重要性が世界中で高まる中、医薬品の安全な輸送に貢献するとともに、当空港の航空物流拠点化を促進いたします。



【成田空港コミュニティ「CEIV Pharma」認証取得企業】

〔航空会社〕

- 全日本空輸株式会社
（2017年10月に独自で認証取得済み）
- 日本貨物航空株式会社

〔貨物ハンドリング会社〕

- 国際空港上屋株式会社

〔フォワーダー〕

- 日本通運株式会社
- 株式会社阪急阪神エクスプレス
- 株式会社日立物流バンテックフォワーディング
- 郵船ロジスティクス株式会社

〔陸運事業者〕

- 大隅物流有限会社



* CEIV Pharma（The Center of Excellence for Independent Validators in Pharmaceutical Logistics）：
IATA（国際航空運送協会）が策定した医薬品の航空輸送に関する品質認証制度で、世界各国で異なる医薬品の保管・輸送基準（GDP）を包括した高い基準を定めている。

<https://www.iata.org/en/programs/cargo/pharma/ceiv-pharma/>